

アポロニア21

4

自分らしい医院づくりを！

医院経営・総合情報誌

Apr.2024

No.364

特集

人手不足解消、 次の一手

効率アップから辞めない医院づくりまで

新人DH本音トーク！「理想と現実とのギャップ」

匿名歯科衛生士5人／竹之内 茜／大谷悦世／上間京子 ほか

「つい口調がきつくなる」院長への処方箋

高津秀樹

今だからこそ！ワンオペ診療のススメ

熊川貴昭

新人スタッフもスムーズに働ける空間づくり

田中明子

歯科
ラジオ
拡大版！



令和6年度診療報酬改定を読む

石田 悟／山本達也



特集

人手不足解消、次の一手
効率アップから辞めない医院づくりまで

熊川貴昭/竹之内 茜/大谷悦世/上間京子/鷺津秀樹/田中明子/三隅達也

47

レポート

「脳の癖」を知って経営の落とし穴を回避！

坪島秀樹 96

GP論

口腔から全身が見える！ 带状疱疹

廣瀬知二 22

次世代に残したい 臨床アーカイブス 永久歯の先天欠如

白石一男 34

Interview

院長インタビュー 島本英治(東京都・島本歯科診療室)

04

他業界からのメッセージ 高齢者向けフリーペーパー発行

102

リレーエッセイ

あの先生のライフスタイル 大口弘(医療法人大徳会 理事長)

10

経営

DHレッスン Akaneにお任せ！ 初対面の人に良い印象を与えるには？ 竹之内 茜 16

キレイ！効率的！クリニックの知恵 さくらいデンタルクリニック(兵庫県) ㈱デンタルタイアップ 18

しくじり院長が今日も行く！ 自院の「正解」の見付け方 根本章吾 26

チラ見せ・動画メディア「歯科ラジオ」 拡大版！ 令和6年度診療報酬改定を読む 石田 悟/山本達也 86

スタッフに教えたい経営の話 スタッフ同士の対立で退職希望者が！ 濱田真理子 106

事務長のマネジメント講座 オリジナル小冊子で医院活性化！ MOCAL(株) 110

無理しないお金講座 いつやるのが効果的？ 減価償却で節税対策 安田会計事務所 112

スタッフがモノ申す！ 院長の○×対応 スタッフに時間を与えていますか？ 菅野愛弓 114

ドクター重田の個別指導Q&A 令和6年度改定で気を付けるべきことは？ ドクター重田 124

エッセイ

身体がよるこぶ！ 還元クッキング 松葉のデトックス効果 大友慶孝 30

BOOK STAND 132

DHアーヤの患者さんこんにちは！ 連載 100回を迎えて… 古屋綾子 116

GOODS BOX 136

世の中いたしたいのお 「歯の値段」ってなんぼ？ GP太郎 120

ニュースボード 140

高村くるみ流人生相談室 夫が大嫌いです。どうしたら？ ほか 高村くるみ 126

読者の声 156

サカモッチィのサムシング お笑いファーストで行こう！ 「ダイジョーブ」というツッコミ 坂本光徳 127

広告掲載一覧 157

toothsome君が行く！ 歯と神仏の旅 圓光寺 徳川家康の墓(京都市左京区) 福田直子 130

バックナンバー 158

From Dental Dealer's Opinion 睡眠時無呼吸症候群、いびき治療の最前線 山本恵三 131

編集後記 160

院長 Interview



島本英治氏

Shimamoto Eiji

1970年生まれ。95年、奥羽大学歯学部卒業。98年、島本歯科診療室を開業。日本成人矯正歯科学会、ホメオパシー医学会所属。

スタッフ(本院のみ)：歯科医師5人(非常勤4人)、歯科衛生士3人(非常勤2人)、助手2人

ユニット：3台

分院：医療法人社団SFDC井上歯科、医療法人社団SFDCわらびスマイル歯科クリニック

「症状」の背景にある「原因」に着目した診療を

島本歯科診療室
東京都豊島区

東京都豊島区にある島本歯科診療室は、漢方に加え「バイオレゾナンスメソッド」という概念を治療に取り入れている。通常の歯科診療だけではカバーできない主訴を持つ患者さんに対して、独自の提案をしているという島本院長に、漢方とバイオレゾナンスとの出会いや今後の展望について聞いた。

自身の喘息がきっかけ

—漢方治療を行っているそうですが、歯科治療に漢方を取り入れるようになったきっかけを教えてください。

島本 30代の時に喘息を患った際、漢方を使った治療で非常に良い結果を得られた経験がきっかけです。

標準治療で喘息を診療する際は、症状ごとに定められたガイドラインに従って投薬をするのが基本となります。これは病気の原因で

はなく、症状に対してアプローチすることで、症状を抑えてQOLを維持しようという考え方によるものです。

私は当時すでに開業していたので、何とか喘息を完治させたいと考え、日本歯科東洋医学会に所属しました。その中で、気功をはじめさまざまな代替医療を学ぶうちに、「バイオレゾナンスメソッド」という治療を知りました。

バイオレゾナンスメソッドとは、病気にはそれぞれ「病理波」という特定の周波数があ

あの先生の ライフスタイル

一問一答



■ 医療法人大徳会 理事長
(愛知県、岐阜県)
大口弘歯科クリニック
名古屋駅前院 院長

所属：日本・アジア口腔保健支援機構
顧問

診療スタイル：自費治療専門。大口弘
歯科クリニック名古屋駅前院と岐阜院
の2院を擁する。

生年：1946年

出身地：岐阜県岐阜市

出身大学：東京歯科大学

第
123
回

大口 弘

Oguchi Hiroshi
先生

生活スタイル

平均睡眠時間は？

8時間。

一日の中で好きな時間は？

インプラント手術と講演を行っている時。

骨が細いなどの理由でインプラント治療を諦めた方が来院する機会が多いため、そのような方がインプラントによって義歯では及ばない咀嚼機能の回復を実現できることに喜びを感じる。

欠かさない日課や習慣は？

ランニング、スクワット、エキスパンダー

特集

求人難でも生き残れる医院とは？「スタッフが長く定着しやすくする」「人手不足でも効率的に運営できる」という2つの方向性から、対策を考えます。

人手不足解消、 次の一手

効率アップから 辞めない医院づくりまで

時間が自由で、ストレスがなく、固定費も減る
今だからこそ！ワンオペ診療のススメ

話し手：熊川貴昭（東京都・日本橋中央歯科 院長）

整理の工夫で時間とお金を節約！
新人スタッフもスムーズに働ける空間づくり

話し手：田中明子（幸せ収納デザイン㈱代表取締役、職場環境デザインコンサルタント）

「今の職場に満足？」「院長や先輩とうまくいってる？」
新人歯科衛生士本音トーク！

取材協力：竹之内 茜（AtoE 代表、歯科衛生士）／大谷悦世（AtoE 主要メンバー、歯科衛生士）
上間京子（Jokan スクール 代表、歯科衛生士）

イライラ・ため息・舌打ち・嫌味…
こんな言動はパワハラと見なされる！

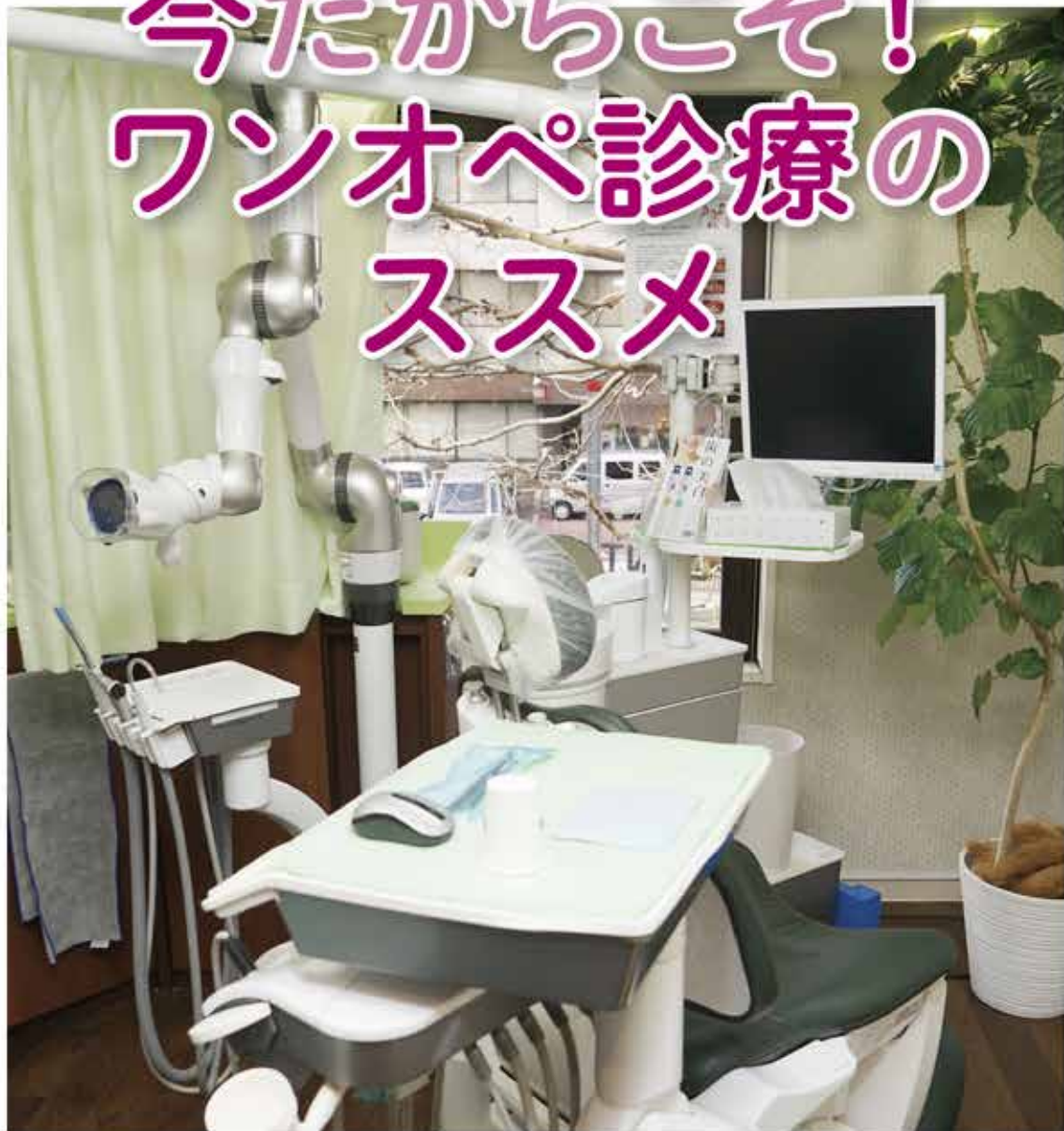
話し手：三隅達也（医療ライター）

性格診断「エゴグラムテスト」付き！
「つい口調がきつくなる」院長への処方箋

取材協力：鷺津秀樹（NPO 日本次世代育成支援協会 代表理事、心理カウンセラー）

時間が自由で、ストレスがなく、固定費も減る

今だからこそ！ ワンオペ診療の ススメ



現在、日本橋中央歯科の新患者数は月平均100人超。1アポイント当たり30分で、一日の患者数は17～20人ほど。ワンオペ診療で一定の質を保つには、これくらいが限界？

この記事のポイント

予約をホームページに一本化

人件費を変動費にできる

患者さんや近所の人を仲間に



●話し手：

熊川貴昭氏

Kumakawa Takaki

東京都・日本橋中央歯科 院長

趣味のラグビーと坐禅を生かしたイベントや地域活動が、医院のプロモーションにもつながっている。

●取材・文：編集部

整理の工夫で時間とお金を節約！

新人スタッフも スムーズに働ける 空間づくり



この記事のポイント

乱雑な空間は時間とお金のロスのもと

誰でも無駄なく働けるルールをつくる

「物を捨てないと」から脱却する



●話し手：

田中明子氏

Tanaka Akiko

幸せ収納デザイン㈱

代表取締役

職場環境デザイン

コンサルタント

●取材・文：編集部



「今の職場に満足?」「院長や先輩とうまくいってる?」

新人歯科衛生士 本音トーク!

この記事のポイント

ギャップそのものは怖くない

「寄り添い」があると安心できる

助手バイトの経験がその後を左右する

最近の歯科衛生士の求人難を受けて、卒後1～2年くらいの若手歯科衛生士が何に悩み、何に希望を抱いているかを共有する企画が立ち上がりました。主催は、全国の歯科衛生学生にネットワークのあるAtoEと、全国の歯科医院にネットワークのあるJokan School。今後も継続的に開催する予定です。

●取材協力:

竹之内 茜氏

Takenouchi Akane

AtoE代表。歯科衛生士。本誌にて「DHレッスン Akaneにお任せ!」を連載中。

大谷悦世氏

Otani Etsuyo

AtoE主要メンバー。歯科衛生士。

上間京子氏

Jokan Kyoko

Jokanスクール代表。歯科衛生士。



●文:編集部

こんな言動は パワハラと見なされる！

イライラ・ため息・
舌打ち・嫌味…

上記の件について、下記のとおり就業規則第 66 条に規定する懲戒事由に該当する行為があったと疑われるため、懲戒委員会の開催を請求します。

記

〇〇〇〇から、〇〇〇〇へのハラスメント事項について

【歯科衛生士からの申し出事項】

- ・診療補助時の患者がいる前で行われる「舌打ち」「ため息」「首をかき上げる」等の行為
- ・診療補助時の叱責や文句等の行為
- ・休憩取得時の発言行為
- ・患者への発言行為
- ・その他の行為

【聞き取り調査に基づく事実認定】

- ・診療補助時の患者がいる前で行われる「舌打ち」「ため息」「首をかき上げる」等の行為
歯科衛生士より申し出のあった、「舌打ち」「ため息」「首をかき上げる」という行為について、**受療**医師への聞き取り調査の中で事実と認められた。行為自体は認められたものの、この行為は歯科衛生士に向けて行ったものではないという発言があった。しかし、仮に歯科衛生士に向けた行為でなくとも、継続的に至近距離の状況で行われるこれらの行為は精神的に負担を与えるものであったと判断される。

- ・診療補助時の叱責や文句等の行為
診療補助時の叱責や文句等については、古い事例も多く事例ごとの別添で記述しているものの、発言内容については概ね認められた。発言の意図としては歯科衛生士を叱責する意図が認められた。



近年、歯科医院でもスタッフに対するハラスメントが問題になってきています。ここでは、ある病院歯科の歯科医師が懲戒委員会にかけられたパワハラ事案を紹介するとともに、こうした問題を防ぐための対策を考えます。

この記事のポイント

悪気なくしていたことがハラスメントに！

「指示」のつもりが「叱責」と取られる

「相手はどう感じるか？」は予測困難

●資料提供・監修：

三隅達也氏
Minami Tatsuya

医療ライター

山口大学経済学研究科企業経営専攻(医療・福祉経営コース)修了。看護師として歯科口腔外科のある複数の病院で約10年間勤務。その間、過半数代表者を通算3年間務め、36協定等の労協協定の労働者側締結当事者となる。主な研究テーマは医療機関の労務管理。

●文：編集部

性格診断「エゴグラムテスト」付き！

「つい口調が きつくなる」 院長への処方箋

「指導のつもりで注意したら、パワハラと言われた」「今の若い人は扱いにくくて困る」……。スタッフマネジメントを円滑に行うためにはどうすればいいのか、編集部に寄せられた院長の相談に対し、日本次世代育成支援協会の鷺津秀樹さんに答えていただきました。



この記事のポイント

「叱る」効果は「褒める」の10分の1！

院長のレベルをスタッフに求めない！

人のタイプによって捉え方も変わる！

●取材協力：

鷺津秀樹 氏

Washizu Hideki

NPO 日本次世代育成支援協会

代表理事

心理カウンセラー

(同) ベルコスモ・カウンセリング代表を務めるほか、名城大学非常勤講師として主にコミュニケーション心理学を教える。日本次世代育成支援協会では、好ましい家族関係の確立、青少年の健康育成、人間関係円滑化の問題解決等を目指し、心理カウンセラーによるセミナーやカウンセリング等を実施している。



●取材・文：編集部

「脳の癖」を知って 経営の落とし穴を 回避！

歯科医院経営コンサルタントとして、これまで150件もの開業案件、300件以上の経営支援を手掛けてきました。医院経営においては、「合理的な方法は〇〇だが、実際には真逆の選択をする」という局面が少なくないようです。これらの「脳の癖」を行動経済学で読み解き、医院経営の新たな見方を紹介します。



●取材協力：

坪島秀樹 氏

Tsuboshima Hideki

園だいのう 代表取締役
(公社)日本医療経営コンサルタント協会
歯科経営専門分科会委員

●取材・文：編集部

次号予告

特集

DXで 何が便利に？

- ・AIによるカルテ作成支援システム
- ・デジタルノートで訪問診療を効率化
- ・ユーザーフレンドリーなシステム開発へ

レポート

「開業医白書 2023」に見る経営課題 (横ギミック)

あの先生のライフスタイル

宮下裕志 (医療法人社団EPSDC 東京国際歯科 六本木・理事長)

編集後記 2024年度診療報酬改定には、例年のない規模の改定財源を基に、賃金アップを目指した初再診料アップ、「か強診」の名称変更と大幅な見直し、光学印象の導入と、さまざまな変更が見られます。

このうち、「保険ウォッチャー」が特に注目するのが、歯科助手の役割の明確化と待遇改善が示唆されていること、「か強診」がもたらした歯科医院経営の二極化の是正のようです(本誌86ページ「歯科ラジオ」参照)。

毎回、改定の解説をしてくださる石田悟氏(愛知県開業)によると、「よく出来ていて、よく見ている改定」との評価ですが、今回の改定は、小規模な歯科医院も含めた経営実態をかなり正確に把握した上で、全体の方向性を決めたのではないと思われる点が少なくありません。

これまで、「か強診」「外来環」など、歯科衛生士の配置を前提とした施設基準が導入され、中規模以上の歯科医院への優遇策が採られてきました。しかし、深刻な求人難の中、歯科衛生士を確保できない歯科医院が増えてお

り、届け出時の人員配置が維持できないケースも懸念されます。適時調査を行うと、実態に合わない届け出内容が多数に上る可能性もあるということです。

また、大多数の小規模歯科医院の立場からすれば、「歯科衛生士を雇用できる規模の医院だけに有利な点数配分は不公平」と不満に思うのも、無理のない話です。そこで、歯科助手も「業務補助者」として保険制度の中に位置付けたり、同じ処置なのに「か強診」のみ有利になっていたものを廃止したりと、大ナタが振るわれた感じがあります。

歯科医院経営の専門誌としては、これまで「経営上手」な歯科医院の取り組みを評価していた制度が事実上なくなってしまふのは寂しい気もしますが、歯科界の不公平感が緩和されたことは歓迎すべきかもしれません。

今回は、特集で「採用難の中、人が辞めない医院づくり」「少人数でも運営できる体制づくり」を追究しました。ご一読いただければ幸いです。

(水谷惟紗久)

アポロニア²¹

4月号

2024年4月1日発行
通巻364号

●発行人
水野純治

●編集長
水谷惟紗久

●発行
株日本歯科新聞社
〒101-0061
東京都千代田区神田三崎町2-15-2
[TEL] 03-3234-2475
[FAX] 03-3234-2477
<http://www.dentalnews.co.jp>
apolonia@dentalnews.co.jp

●印刷
三報社印刷株

※落丁、乱丁はお取り換えします。
掲載記事の無断転載を禁じます。

●月刊「アポロニア21」の定価は、1冊2,420円(本体2,200円+10%税)です。ご購入は年間29,040円の前納制にてお願い致します(税・送料込)。当社ホームページのお申し込みフォーム、FAX、Eメール、またはお出入りの歯科商店でお申し込みください。

●取材のお申し込み
当社ホームページのトップページにある「取材の依頼・情報提供はこちら」というボタンから、「取材依頼・記事掲載 応募フォーム」にご記入ください。

●広告のお問い合わせ・お申し込み
株マーケティング・
インターナショナル
〒160-0011
東京都新宿区若葉1-10
TEL: 03-3357-7707
FAX: 03-3357-7751

Webでもさまざまな
情報を発信中!

- ・ X
- ・ Facebook ファンページ
- ・ YouTube チャンネル
- ・ note
- ・ Instagram